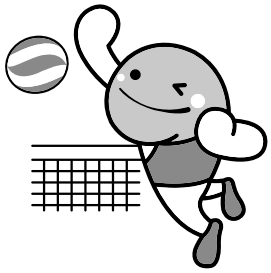
第２６回全国健康福祉祭こうち大会

ねんりんピックよさこい高知2013



平成25年10月26日～29日

長寿の輪　龍馬の里で　ゆめ交流

ソフトバレーボール交流大会

10月26日から29日にかけて、高知県内において『ねんりんピックよさこい高知2013』が開催されました。いの町では27日・28日の２日間、ソフトバレーボール交流大会が県立青少年体育館にて開催され、全国から68チーム484名の選手が参加されました。仲間や観客からの声援を受けながら日ごろの練習の成果を発揮したほか、様々な地域の皆さんと親睦を深めました。

また、会場周辺には自分の健康をチェックできる健康づくりコーナーや物産コーナーでの特産品の販売、観光案内、おもてなしコーナーでの汁物の無料提供などの「おもてなし」も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

開始式・競技

27日の開始式は、伊野中学校・伊野南中学校吹奏楽部の演奏で選手団が入場。
選手宣誓は、高知県代表「潮江南」チームの小笠原和彦さんと山﨑寿さんが宣誓しました。

また、歓迎アトラクションとして、伊野南小学校の4～6年生で構成された「伊野南サンシャインズ」によるマーチングが披露され、一糸乱れぬ演奏に会場からは大きな拍手が送られました。

27日に予選、28日に順位別戦の全136試合が行われ、年齢を感じさせない躍動感あふれるプレーに歓声がわき、会場からは割れんばかりの拍手が起こりました。

お・も・て・な・し

会場の周辺では、土佐和紙の紙漉き体験コーナー、健康づくりコーナー、おもてなしコーナーなどが開設されました。紙漉き体験コーナーでは、多くの選手などが体験を行っていました。健康づくりコーナーでは、選手の日ごろの食事をチェックして、健康づくりのアドバイスをしました。おもてなしコーナーでは、27日は「ツナ汁」、28日は「きじ汁」をメインに、お菓子やスポーツ飲料などを提供しました。